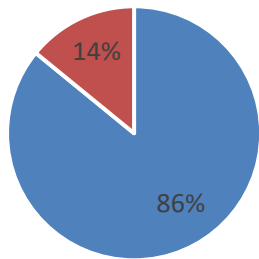


いつも大変お世話になっております。当センターにおける、新規相談、受診状況を報告させていただきます。令和2年度は、前年度よりも件数が少ない状況となりました。ご本人、ご家族、関係機関の皆様からのご紹介ありがとうございました。

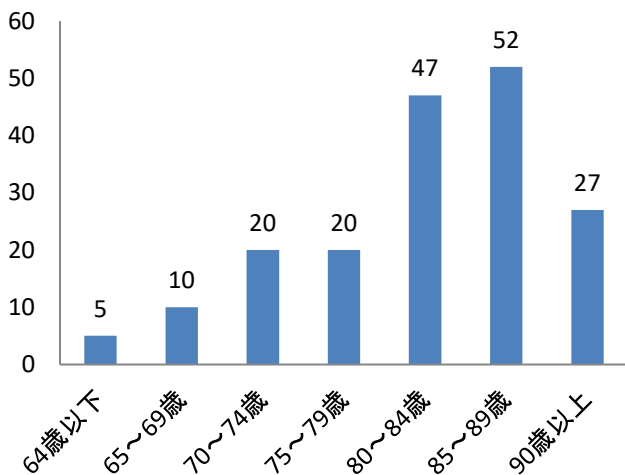
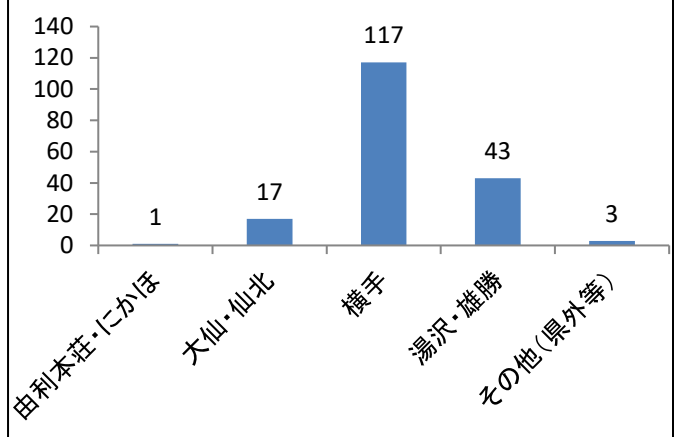
相談・利用状況 2020年4月～2021年3月
相談件数： 227 件 受診件数： 181 件



■ 電話 ■ 面接（来院）

【相談】 前年度と比較すると、毎月の相談件数が1割～2割ほど減少しました。感染症の影響もあった為か、電話での相談が8割を超えています。ご家族からの相談が半分以上を占めており、ご家族からの相談を頂いた上で、地域の医療機関からの診療情報提供書を頂いています。直接、医療機関や介護関係者から相談の連絡を頂くこともあります。随時、当センター相談員が新規受診における日程調整を行っております。当院の代表電話だけでなく、当センターの番号に直接相談の連絡が入ることも増えてきました。

【受診】 受診件数においても、前年度と比較すると、減少しました。感染症や冬期間の大雪の影響もあり、冬場の新規受診件数は少ない状況でした。診断の結果、「アルツハイマー型認知症」と診断された方は、受診者の半分以上を占めていました。中には、「軽度認知障害」、「レビー小体型認知症」、「血管性認知症」と診断されて、続けて外来通院をしている方もいます。また、かかりつけ医に戻り、内服薬等を続けていただく方もいます。



【受診年齢】

受診件数のうち、80歳以上の方が7割近くを占めています。ご家族と同居されている方、高齢世帯の方、施設入所されている方、独居生活されている方々など、様々な方が受診されております。近くにご家族がいない方（すぐにこちらに来られない方等）の受診に関しては、介護関係者、行政関係者の皆様にご協力を頂いた上で、受診していただくことも増えています。

～ 当院初診時の主な相談内容 ～

- ★物忘れが進んできている、身の回りのことができなくなってきた。
- ★かかりつけ医、介護関係者から、専門医受診するよう勧められた。
- ★主治医意見書、免許用診断書等の作成依頼 等
- ★今後の介護サービス等の利用に向けて、薬剤調整希望。
- ★一人暮らしをしているが、食事管理、金銭管理が困難となってきた。
- ★独居での生活が続けられない程、認知症症状が悪化しているため、入院加療も含めた受診相談。
- ★家族、介護者に対して、易怒性や粗暴行為がある。 等

こちらのセンターを知っていただいた介護事業所様、関係機関様から上記相談を多くいただいておりますが、受診予約の空き状況、入院ベッドの空床状況により、ご相談に対してすぐに応じることが出来ない場合もございます。

出来る限り、早期に受診調整を行ってまいります。お待たせする場合もございます。関係者の皆様と連携を密にしながら、患者様の受診、相談対応をまいります。

●横手興生病院 秋田県認知症疾患医療センター 活動内容報告

当センターでは、認知症の専門治療、相談の他に行政や関係機関と連携をとりながら、地域全体へのサポートも充実させるべく取り組んでいます。



★認知症カフェくつろぎ

2020年度より『認知症カフェくつろぎ』は、横手市包括支援センター主催で月に一度第4水曜日に横手市わいわいプラザ1階～喫茶くつろぎ～で開催されています。当法人も共催させていただき、相談や情報交換、併せてプチ講座や創作活動、脳トレ体験など通した普及啓発活動を行っています。

地域住民や認知症の方、ご家族、専門職「誰でも立ち寄れるくつろぎの場」を目指し活動しています。今年度も感染症対策を行いながら運営しておりますので、フラッと気軽にお立ち寄りください！

当センターでは、新型コロナウイルスの感染防止対策を行っております。

受診相談対応時も感染防止対策のため、ご本人やご家族に県外の往来や接触歴等が無いかどうか、また発熱症状の有無等を事前に確認の上、できる限り受診対応出来るよう万全を期して行っております。皆様には、ご不便をおかけすることがあるかと思われませんが、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

今後も患者様やご家族の方、関係機関の皆様と共に認知症に対する支援に取り組んで参りたいと思っております。ご協力宜しくお願い致します。

発行者

社会医療法人興生会 横手興生病院 秋田県認知症疾患医療センター 医療相談室
〒013-0016 秋田県横手市根岸町8-21 (センター直通) 0182-32-2078